

# 和倉小だより

9月号 No.23

平成30年9月27日

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責 岩崎

教育目標 「心身共に健康で、意欲を持って学ぶ子の育成」

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス [wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp](mailto:wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp)

## 「いざっ」というときに備えて！

子どもの事故や急病など緊急時に職員がどのように対応すればよいのかを学習する救急体制校内研修会が26日（水）に行われました。

第一発見者から連絡を受け、対策本部長（校長または教頭）が救急車要請を必要とする緊急事態が発生したという想定で行いました。現場に駆けつけた職員は、対策本部長または現場のリーダーから指示された役割を、アクションカード（行動指標カード）を見ながら実際に対応しました。役割には、「119番通報」[AEDの手配]「手当ての責任者」「誘導者（救急隊を現場に誘導）」「周囲児童の責任者」「保護者連絡」「記録」などがあります。

救急隊が到着するまで  
心肺蘇生をしている様子



アドバイスを聞く職員

反省会では、担当した役割について困ったことやどうしていいかわからなかったことなど出し合い、問題点を明らかにしました。また、対応の様子を見ていた和倉消防署の方から「緊急時は、119通報とAEDの手配を最優先にする。」「学校が使いやすいアクションカードにするためにカードの数を減らしたり簡素化したりすることが大切」というアドバイスをいただき、改善を図っています。

私は、「“安心・安全な和倉小学校を”めざすために必要で有意義な研修会だった。」と実感しました。反省点を活かして、また実施したいと思います。

## 収穫の秋・・・5年稲刈り

5月に植えた苗が大きく成長し、27日（木）多田朗さんのご指導のもと、稲刈り作業を行いました。長靴を履き、鎌を持って



足がなかなか抜けません

田んぼに入り、稲を刈り取りコンバインまで運ぶ仕事をしました。

稲刈り経験者は22名中2人でした。田んぼは例年よりぬかるんでいて、足がなかなか抜けず尻もちをつく子どももいました。

子どもたちのために、田んぼに板を敷いて運びやすくして下さった多田さん、本当にありがとうございました。お米は、「ふれあい集会」でおにぎりにして食べる予定です。



# 学習 あれこれ！！

19日(水)、5年生が青山彩光苑に行って体験交流会をしました。始めに、車いす体験をしました。床の上にマットを敷き、その上を渡る時は、なかなか車いすが動かず、段差がいかに大変かを体験しました。その後、5年生と入所者の方が同じチームになり、4つのグループに分かれて風船バレーをして交流しました。



20日(木)、生涯学習インストラクターの方6名が来校され、2年生の出前講座が行われました。インストラクターの方が用意した材料で万華鏡を作りました。作り方の説明を聞いた後、それぞれの班にインストラクターの方が入り、アドバイスを受けながら作りました。完成した万華鏡を何度も何度も覗き込んだり、ともだちの万華鏡と見比べたりして楽しいひとときを過ごしました。

21日(金)、北陸グリーンエネルギー研究会の方を講師に、6年生の環境学習出前授業が行われました。アルミ付きの紙パックから取り出したアルミを溶かして水素を発生させ、そこから発電させる地球環境に優しいエネルギーについて、簡単な実験をしながら教えていただきました。実際にミニ扇風機が回っている様子に6年生は興味津々でした。今後は、地域で災害が発生し停電になったときに、発電する装置を開発中だということでした。



## 【七尾市小中学校児童生徒科学作品審査会】

- 観察賞：1年「かぶとむしのたべものにんきちょうさ」(小山 海斗)  
観察賞：2年「ハムスターのけんきゅう」(平野 貴也)  
実験賞：3年「氷の実けん  
水をこおらせると体せきはふえる？」(山口 藍瑠)  
実験賞：4年「色によって温度はどう変わるの？  
日ざしによる温度の変化の実験」(本田 千彩)  
実験賞：5年「じ石の力の研究」(濱田 康佑)  
実験賞：6年「色による熱の吸収力を調べよう！」(山口 祐冬)



## Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜) TEL 0767-52-0783

相談内容：悩んでいること、困っていること

\*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

